

## プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年4月27日

号機

5

件名

海水熱交換器建屋（非管理区域）における海水の漏えいについて（区分：Ⅲ）

## 【事象の発生】

2023年4月26日午後11時36分頃、海水熱交換器建屋地下2階において、運転員が巡視点検を実施していたところ、海水系配管スペースエリアから水が浸み出していることを確認しました。

その後、当該エリア内にある原子炉補機冷却海水系\*の空気抜き配管の弁から海水が漏れていることを確認したことから、当該弁を閉め、海水の漏えいは停止しました。

海水の漏えいは約48,000Lと推計しています。

また、当該配管に異常はなく、弁から漏えいした原因について確認しております。

なお、外部への放射能の影響はありません。

## ① \* 原子炉補機冷却海水系

原子炉建屋内の設備（非常用ディーゼル発電機、空調機等）を冷却する原子炉補機冷却水系を、熱交換器を介して海水で冷却するシステムであり、ポンプ1台あたり、2,460,000L/hの吐出流量。

## 【対応状況】

今後、漏えいの原因を調査し、再発防止対策を講じてまいります。

（2023年4月27日にお知らせ済み）

# プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年5月10日

号機

3

件名

タービン建屋（管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

## 【事象の発生】

2023年5月9日午後3時頃、3号機タービン建屋1階大物搬入口エリア（管理区域）において、3号機から5号機への物品運搬作業に従事していた協力企業作業員が、3号機での作業を終え、移動中に足を滑らせ右足首を負傷したことから、午後4時頃に業務車にて病院へ搬送しました。

なお、本人は意識があり、身体汚染もありません。

## 【対応状況】

病院で診察の結果、「右足関節じん帯損傷」（通院加療、全治3週間）と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2023年5月10日にお知らせ済み）

②

## 【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

---

号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日
号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
号機	-	件名	免震重要棟2階会議室のパソコンからの火災について（区分：Ⅰ）	発生日	2023年1月17日
号機	5	件名	ランドリ建屋（管理区域）における火災の発生について（区分：Ⅰ）	発生日	2023年4月11日